

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都板橋区本町 3 5 - 4
園名	クオリスキッズ板橋本町保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「数字・図形」

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

散歩時の「あれって〇〇みたい!」、「あの建物の〇〇に似てる!」という子供たちが日々興味関心をもつ姿を見て今回このテーマを設定いたしました。日常生活の中で見る景色で大人は意識はしないが、子供たちが気づく不思議な形をしたものがたくさんあります。そういった子供たちが関心をもったものを探求し、どういった形なのだろうと疑問に思うことを探求する。

土地柄、いろいろな形の高層ビルやモニュメントが多くあり、それらを活用できると考えてテーマを設定しました。

遊びの中で数字・図形を別々で親しむことはあったがつなげて遊びの中に取り入れることで、自ら考える楽しさを友達と一緒に考え思考力を育むことにつなげていく。

2. 活動スケジュール

自ら進んで考え楽しく意欲的に取り組めるように、数字について知らせ図形と数字も一緒に繋がられるように活動の中で取り入れ、月に1回行い、1回に行う時間を30分程度にして、継続的に活動をできるようにした。

- ・数字の歌遊び
- ・数字・数について知る
- ・形・絵のカードを使い数字との同じ組み合わせを作る
- ・お買い物ゲーム
- ・運動器具を使って体を動かす
- ・好きな画用紙を選んで、隠されたカードを探して見つけたカードに書いてある形を作る。
- ・運動器具を使ってサーキットを楽しむ
- ・運動器具を使うすくわくのゲーム説明

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・形、絵のカード
- ・活動用のブロック、積み木など
- ・活動用のテーブル
- ・ホワイトボード
- ・カラーボール
- ・画用紙等

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・頭にカードを付けて 1-10 の数字順に友達と協力して一列に並ぶ
- ・数字・図形のカード・絵柄のカードをまぜて広げて必要なカードを個人・グループで探しながらパネルを完成させる
- ・子どもたちと普段遊ぶおもちゃを使用しながら、形の名前を確認した。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

数を作る際に答えが 1 つではなく複数あることに気づき理解していくことの喜び、驚きを声に出して楽しむことができた。

全員で協力して並び成功した時の楽しさもあり共感することができた

活動の中で他の子に援助したり、競争することでより早くやり遂げようとして盛り上がった。

子ども同士「いくつみつかった」「わたしは 3 こだよ」と言った言葉が聞こえた。また、形を作るときに、「ピザの形みたいだね」と声をかけると、「わかった」と形を作り上げることができた。

保育者の問いに答える姿が見られた。グループ単位で活動する際には各グループを回り、ヒントを与えたり答えを惑わせるような声掛けをしながら、友達同士で考え協力して活動できるように促した。



<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちが自ら考え、思考力を膨らませたり、友達と協力して達成することをとても楽しんでいました。さらに活動を進めていくと友達にヒントをあげて援助してあげる姿が見られました。ゲームや遊びの中で取り入れていくことでより数や形に興味・関心を示す姿が見られまだやりたいと言う子が多かった。

30分程度の時間は子どもたちにとって丁度よく集中して楽しむ姿があった。